

令和3年度 環境で地方を元気にする
地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業

成果報告会 発表資料

活動団体の本事業への関わり

今年度より“環境整備”に取り組む	
昨年度から引き続き“環境整備”に取り組む	✓
昨年度までの“環境整備”を経て、今年度より事業化に取り組む	
昨年度までの“環境整備”と“支援チーム派遣（事業化支援）”を受けて引き続き事業化に取り組む	

活動団体名：かみかつ茅葺き学校

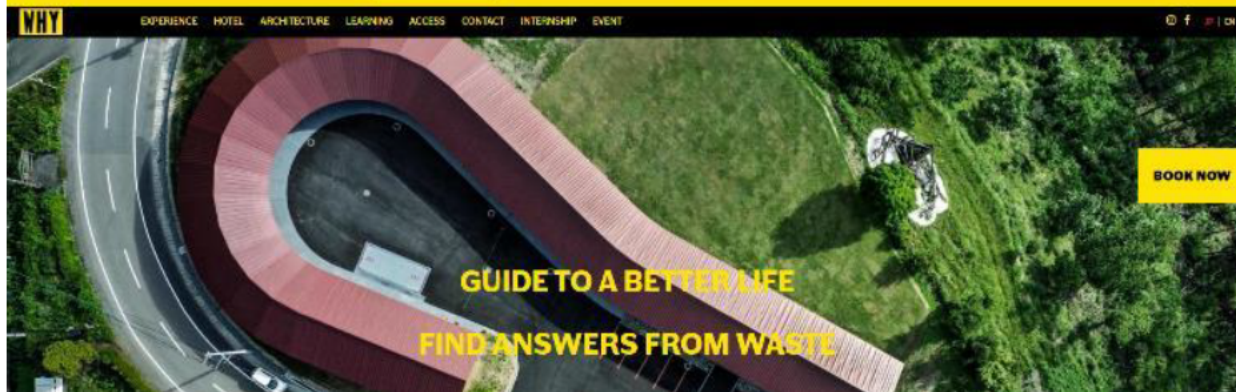
活動地域：上勝町

活動におけるテーマ・キャッチコピー

ゼロ・ウェイストな暮らし体験

活動団体紹介

WHY KAMIKATSU ZERO WASTE CENTER



ゼロ・ウェイストタウン上勝

2003年ゼロ・ウェイスト宣言(日本初)
持続可能な社会への取組を先導し続ける

四国で最も小さなまち

人口1,511名、うち、80才以上406名(R3.1.1)
少子高齢化、伝統的暮らしの消失、山・棚田の荒廃

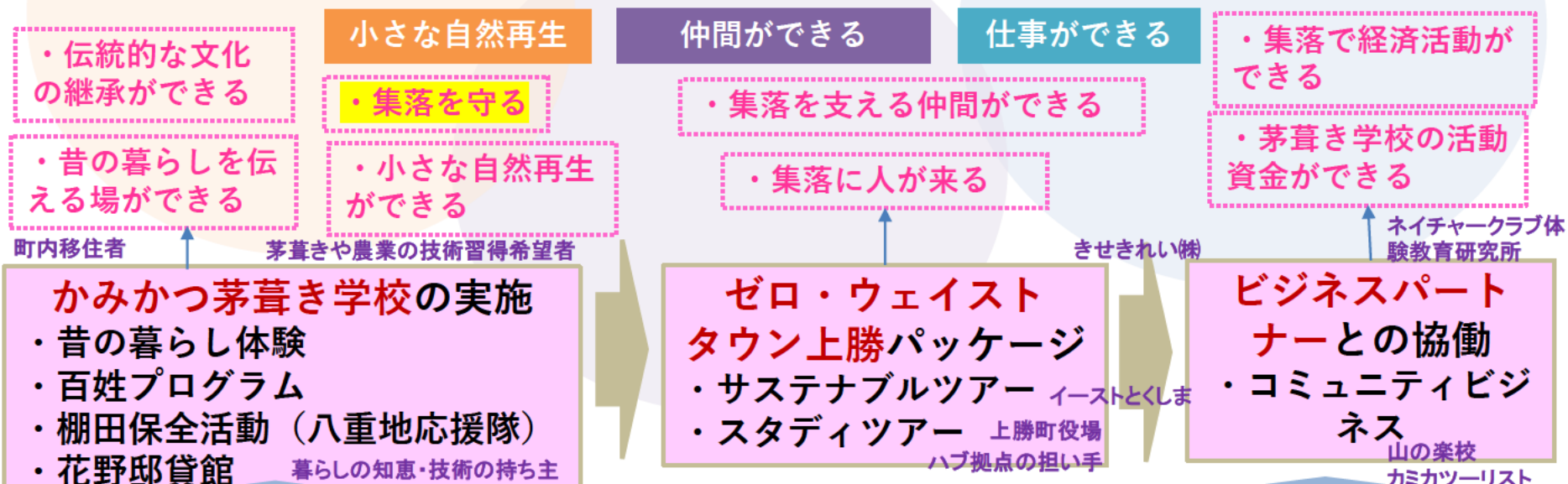
かみかつ茅葺き学校(2019～)

- ・上勝町最奥の八重地集落を拠点
- ・地元のじい様方が再生した、かやぶき民家(花野邸)を拠点
- ・じい様方を先生とする、昔のことを伝える学校
- ・昔ながらの集落の暮らし(=ゼロ・ウェイストな暮らし)をテーマとするプラットフォーム

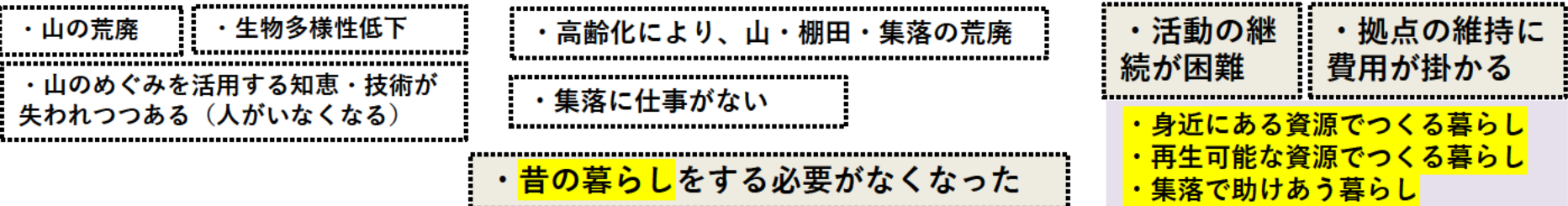
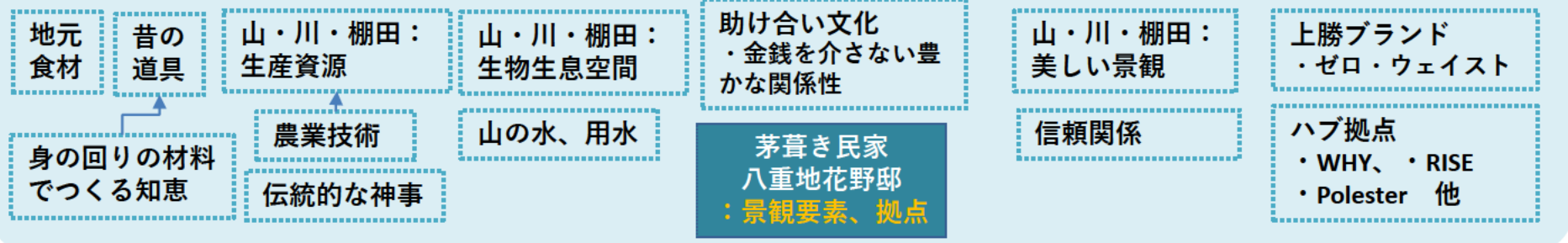


地域循環共生圏を実現することで目指す地域の姿

山のめぐみを活用した集落の豊かな暮らしの持続



地域資源 = 事業の対象となる可能性の束



地域のありたい未来の実現のために **今年度取り組んだこと**

○かみかつ茅葺き学校

- ・八重地応援隊による棚田保全、茅葺き屋根の葺き替えの実施（上勝町内の若者（移住者）の活動・交流の場、SDGsを推進する企業の活動の場）
- ・昔の暮らし体験の提供（大学教育フィールド（徳島文理大学人間生活学部））

○ゼロ・ウェイストタウン上勝パッケージ化

- ・INOW(町内長期滞在プログラム)、WHY(ホテル)、RISE(ブルワリー)を通じた体験プログラムの提供
- ・イーストとくしまDMOの上勝町インバウンドプロジェクトへの参画
- ・わびすき（明石市拠点建築士グループ）スタディーツアーの受け入れ

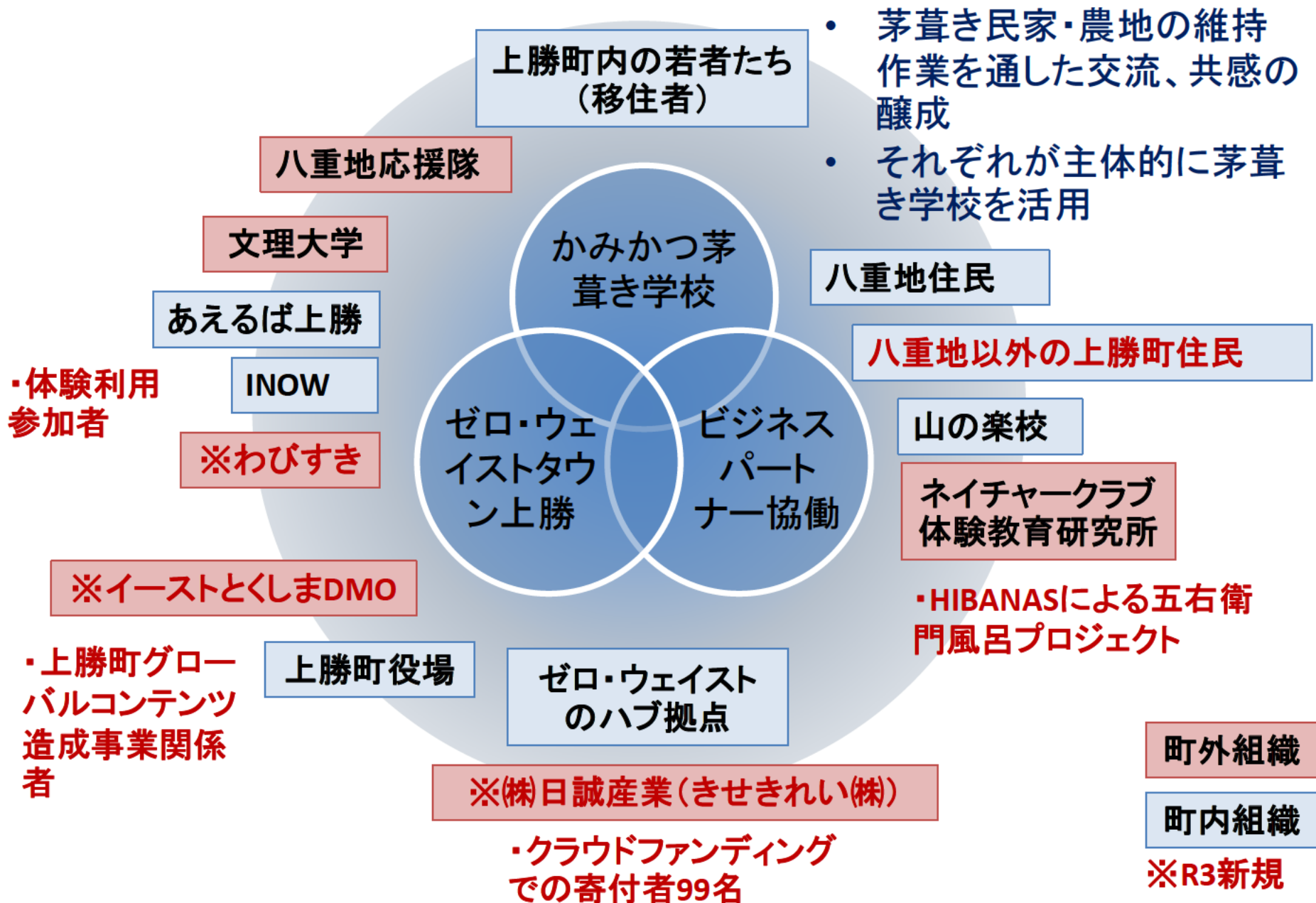
○ビジネスパートナーとの協働

- ・(株)カミカツリストとの協働：田んぼづくり、ネイチャークラブ体験教育研究所の受入れ
- ・きせきれい(株)との協働：上勝町SDGsパートナーシップ・アライアンス調印（R3.6.24）、茅葺き学校での田んぼづくり、茅葺き学校クラウドファンディング企画・運営
- ・ネイチャークラブ体験教育研究所（尼崎市拠点）：環境学習プログラムの実施、HIBANAS（アウトドアグッズ製作販売業者）連携、上勝町産物の物販事業試行

○その他

- ・自主事業化（施設利用＋体験パッケージプログラムの料金設定を整備、公開）
- ・茅葺き学校の担い手づくり（インターン生の受入れ）
- ・合意形成（定例会、役割分担、集落住民とのコミュニケーション）

取り組みを通じた地域プラットフォームの変化



取組におけるボトルネックや新たに見えてきた課題

- 茅葺き民家・農地の維持には、想像以上の手間と費用が必要である。
- 百姓は1日にしてならず。

花野邸から見える棚田の耕作に係る、手間と実費(概算)

作業内容	時間	のべ人数 (うち応援隊)
耕うん	29.5	24(7)
田植え	14	33(15)
あぜ草刈	36.5	31(16)
草取り	159	80(40)
稲刈り	15	34(19)
粃すり・運搬等	10	10(2)



田んぼ6枚 約2反5畝

実費(人件費除く)

資材費 58,496円 + 機械使用料・修理代 96,799円
+ 作業委託(用水管理、トラクター作業等) 137,980円 = 293,275円

収穫できた玄米 = 676kg (30kgを1万円で販売したとして、22万円)

取組におけるボトルネックや新たに見えてきた課題

- 茅葺き民家・農地の維持には、想像以上の手間と費用が必要である。
- 百姓は1日にしてならず。

茅葺き屋根の維持に必要な 手間と実費(概算) (1面分のみ)

作業	参加者
茅刈り(4ヶ年)	延べ150人程度
資材準備(2ヶ年)	延べ20人程度
茅葺き屋根(2週間)	延べ250人程度



葺き替え費用	金額(円)
委託費(葺き替え工事一式+滞在費)	2,500,000(見込み)
資金獲得費用	金額(円)
クラウドファンディング企画運営	-

• 継続的資金づくり

- 自主事業による収益増
- 既存事業の内容と料金設定の見直し
- 「茅葺き民家・花野邸」宿泊可能性調査

• 美しい里地里山環境の維持、再生

- 担い手育成：百姓プログラム（匠プログラムの発展形）の実施
- 環境学習の実施：植物（生物多様性）調査、生態系活用
- 上勝産物の販売、商品開発